

七〇 紅花仕切

仕切

十一月七日限

百五兩替

一 金九拾六兩三步

△平玉紅

式匁八分壹厘

十九入一三丸
廿入二

〆 五十九

但さし花とも

内金壹兩壹分貳朱

一半引

四匁六分壹厘

内 三百六拾文

伏見_と駄賃

桑かへ渡

差引

金九拾五兩壹歩与

式匁壹分也

右之通相對を以買請金不殘相渡、此表無出入相濟候、万
一箇荷之内拔袋違花又ハ算用違方も有之、御早刻二重而
御差引被仕候、為後日依而如件

文久貳年

戌十一月七日

近江屋佐助^印

元木林 平殿

仁平次殿

七一 紅花仕切

仕切

十一月晦限り

金百三十兩替

一 金百貳拾三兩三步

△平仙高 廿貳入貳
廿一入一三丸

文久貳年

最上屋喜八^印

七匁三分貳厘

さしはなニ付廿七匁五分欠

戌十一月晦日

ノ巻ノ七百八十七匁五分 ○一六八六

元木林兵衛殿

此分四袋

在京仁兵二殿

金壹兩三步

歩引

六匁四分八厘

金三步貳朱

△平沢高三丸

貳分一厘

同松沢四丸

一 金貳兩貳分貳朱

手板不足

七二 紅花仕切

六匁六分九厘

差引

仕切

金百貳拾一兩貳朱

十一月卅日限

六分三厘

金百貳拾六兩替

一 金百拾八兩

△平仙高 廿叁入貳丸
廿貳入壹丸

右之通相對を以買請代金不殘慥受取、此表無出入相濟申

三步貳朱卜

候、万一花荷之内抜袋違花又者算用違等有之候ハ、重而

貳匁七分八リン

廿五匁宛欠引

御差引可仕候、為後日仍而如件

引而六十袋ト

十一月卅日

伊勢屋理右衛門^④

百八拾目

袋四〇四四九

本木林兵衛殿

仁平次殿

内金卷両三歩ト

式匆三リン

卷半引

内金三朱也

右三丸世話料

伊勢源殿へ渡

七三 紅花仕切

引而金百拾六両三歩三朱ト

銀七分五リン

仕切

十一月晦日限

金百廿九両替

一 金百三拾卷両ト

平高式十貳入式丸ト

右之通御相對を以買請候紅花代金 此度不殘相渡、此表

九分三厘

式十卷入卷丸

無出入相濟申候、若相違之儀有之候ハ、重而御互ニ差引可

四百七十目立

一 金七両卷歩ト

尤卷袋ニ付廿五匆ツ、目欠

六匆六分三厘

卷メ六百廿五匆相對引

文久式壬戌年

一 金百三拾四兩卜 右同限
金百三十匁替

三匁七分五厘 平仙高廿式入三丸

一 金七兩貳步卜 右考袋二付式十五匁ツ、目欠

考匁八分九厘

ノ考メ六百五拾匁

引而 相對引

金貳百五拾兩貳朱卜

三匁六分六厘

一 金三兩三歩卜 右金高

考分七厘 考歩半引

一 金貳歩考朱卜 世話料手板不足

三匁三分七厘 吉文字屋彦市殿

相渡

七四 紅花仕切

引

仕切

ノ金貳百四拾五兩三歩卜

三匁八分七厘

十二月限
金百兩替へ

右之通御相對を以買請書面^二而金高不殘相渡、此表無出入
相濟申候、万一箇荷物之内拔袋違花濡痛又者算用違等も有
之候ハ、重而差引可被成下候、為其仕切状仍如件

文久二壬戌年十一月晦日 西村屋清九郎 印

本木林兵衛殿

仁平次殿

一 金八拾六兩三歩貳朱ト

四匁五分三リン

同金紅 十六入壹丸

此分斗 さし共

拾匁宛欠引

引而五拾五袋ト

貳百九十五匁

袋六四八三五

内金壹兩壹歩ト

三匁貳分五リン

内貳匁七分五リン

△平金紅壹丸

下川舟質

淀₆駄質

引而

金八拾五兩貳歩ト

銀六匁三リン

右之通御相對を以買請候紅花代金此度不殘相渡、

此表無出入相濟申候、若相違之義有之候ハ、重而

御互ニ差引可仕候、為後日仍而如件

文久貳_{壬戌}年

十二月晦日

伊勢屋理右衛門^①

本木林兵衛殿

仁平次殿

七五 万覚帳 (横帳)

(表紙)

慶応元年

万覚帳

丑十月吉日

一 廿四文 せきた直し

一 廿三日 宇どん代

一 式百文

一 同 壹分ト百文 たはこ式包代

覚

一 金拾両ト壹メ文 持出し

一 卅日 百拾文 せきた直し

内

一 金壹両三分壹朱 京着送道中入用

一 風茶五

一 百八拾文 腰まき御座代

一 風茶式

一 百八拾文 飯入もの代

一 三百拾文 麻袋壹つ

一 十一月廿四日 大坂お たひ式束・まわし

一 式朱ト百五十文 算老丁

一 百六十文 あらいちん相渡し

一 式百文 赤玉薬代神散丸

一 金壹両也 △一清助丸

一 三百六拾文 扇子廿本

一 料理屋張込 喜助丸

一 壹朱ト百文 半紙五状

一 壹両壹朱 町源兵衛丸

一 壹朱ト式百五十文 半切紙式状

一 式分式朱 △二耐しばいわり入用

一 壹朱也 あした壹足

一 京叶

一 三百卅五文 大はんにや経壹かん△一出し

一 壹分一朱式百文 たはこ代、文助

一 綿入直し

一金壹分

△一店^{二而}春分張込

一壹朱

扇子代

一壹朱

白砂糖半斤

十二月十三日

大坂^{二而}

一金貳朱

たはこ代

十月七日

伊勢屋

一金百兩也

利右衛門様も請取分

なら権殿行

大坂小橋屋彦九郎殿江下し分

右相頼申置候

十月七日
一金百兩也

姫路

ならや権兵衛殿へ

いせ利殿^も

小彦殿^も

下し金^{二而}相渡し

但シ丑古手代江差向置候

伊勢屋利右衛門様

古
金 仙高紅花 廿式入四丸

古
同 仙高 同 廿壹入六丸

ノ 拾丸

此袋貳百拾四袋

九月卅日切百拾兩替

代金三百六拾七兩三分壹朱

内

金八兩壹分 壹袋二付拾匁欠引

九分

引而金三百五拾九兩貳分一朱ト

式匁八分五厘

内金五兩壹分貳朱ト 一半引

壹匁壹分五厘

引而金三百五拾四兩三朱ト

壹匁七分

十月十六日
一 金貳両也 伊勢屋利右衛門様江相渡し

常光院講掛金也

丑ノ三四五六七

八九十ノ八ヶ月分 元利七拾分

引受返□分

木屋市蔵様

十月廿日

一 六拾匁貳分 <平日の出 四丸

一 八百文 大坂掛りもの

ノ金貳分三朱ト 平七様江相渡し

三十六文

應喜殿行荷物分

△一文助殿

十月廿三日
一 山本露葉

たはこ貳包

代巻分ト百文 十一月七日相渡し

伊勢屋利右衛門様

十月十日

<平 緋王 十九入 四丸
廿入 貳丸

ノ百拾六袋

十一月卅日切百三十五両かへ
代金貳百四拾四両貳分三朱

内金三兩貳分貳朱ト 一半引

銀貳匁七分三厘

引而

金貳百四拾壹両壹匁四分

伊勢屋利右衛門様

十月卅日

一 金百両也 紅花代之内

右之通り請取申置候

十月卅日

姫路ならや権兵衛殿江

一 金百兩也 相渡し

但シ江州川村喜右衛門殿へ

為替ニ相成手形

京都境町近江屋茂十郎殿江

差向ニ相成、右手形引替無相

違相渡し申候、以上

伊勢屋源助様

十一月四日

平雨錦 廿八 四丸

十一月卅日切百七兩かへ

代金百三拾三兩三分

内金壹兩壹分三朱卜 五匁欠引

壹匁九分四厘

引而金百卅貳兩壹分

銀壹匁八分三厘

内金壹兩三分三朱卜 一半引

貳匁八分

又引金百三拾兩壹分

銀貳匁八分九厘

十二月七日

内金百廿五兩

請取

近江屋佐助様

十一月五日

平雨司 十八八 四丸

十一月卅日切百廿兩かへ

代金百三拾五兩也

内金貳兩卜壹匁五分 一半引

引而金百卅貳兩三分三朱卜

貳匁貳分五厘

内壹兩壹分貳朱卜 手板不足取替分

貳匁壹分三厘

又引金百卅壹兩貳分

貳匁八分七厘

十一月卅日手板^ニ請取

(數)

十一月七日 宿鶴賀や 彦三郎様

相渡し

十一月七日 い勢屋

一 金拾両也 利右衛門様

請取

西村屋清九郎様

△平緋緋 廿入 四丸

(朱書)

「△」も出し

同 緋緋 廿入 壹丸

(朱書)

「△」も出し

同 同 四袋

△百四袋

百廿六両かへ

代金貳百四兩三分ト 壹匁貳分

内四兩貳分 拾匁欠引

引而金貳百兩壹分

内金三兩ト貳分貳厘 一半引

又引百九十七兩壹分三朱ト

三匁九分三厘

伊勢屋利右衛門様

十一月九日

△平金紅 廿入 三丸ト

八袋

△六十八袋

十一月卅日切百廿九兩かへ

代金百卅七兩壹朱

内金貳兩ト 一半引

三匁三分五厘

引而金百卅五兩ト四分

近江屋佐助様

十一月十一日

(朱書)

「△」も出し

△平玉雨 廿入 三丸ト八袋

(朱書)
「同 断」

同 天一 四袋

ノ七十式袋

十二月卅日切百廿八兩式分かへ
代金百四拾四兩下式分壹朱

内金貳兩貳朱下 一半引

式匁六分

同壹分 △二世わ料渡し分

引而金百四拾貳兩貳朱下

壹匁壹分五厘

内金壹兩壹分貳朱下 一ヶ月利足引

式匁七分七厘

又引金百四拾兩貳分三朱下

式匁壹分三厘

十一月卅日受取

大坂羽州屋久右衛門

△平雨司 十八 四丸

ノ七十式袋

十一月卅日切百廿兩かへ
代金百卅五兩

内金貳兩下壹匁五分 一半引

引而金百三拾貳兩三步三朱

式匁貳分五厘

伊勢屋利右衛門様

十一月十二日

△平丸雨 廿入 式丸下拾三袋

(朱書)
「△」出し

同 丸雨 廿入 四丸

ノ百卅三袋

十二月卅日切百三十五兩かへ
代金貳百八拾兩貳分

式匁八分壹厘

内金四兩貳朱下 一半引

四匁九分九厘

引而金貳百七拾六兩壹分一朱下

壹匁五分七厘

吉文字屋彦市様

十一月十五日

△平小町 十九入 三丸ト十一袋

△六十八袋

十二月卅日切百卅五兩かへ

代金百四拾三兩壹分三朱

内金貳兩貳朱ト 一半引

壹匁九分九厘

引而金百四拾壹兩壹分

銀貳匁壹分六厘

西村屋清九郎様

十一月十五日

△平緋頭

十九入 三丸
十八入 壹丸

△七十五袋

十二月卅日切百四十兩かへ
代金百六拾四兩壹朱

内金五兩壹分貳朱 壹袋二付

貳匁壹分 十五匁欠引

引而金百五十八兩貳分貳朱ト

壹匁六分五厘

内金貳兩壹分貳朱ト 一半引

貳匁八分七厘

又引金百五拾六兩三朱ト

壹匁五分壹厘

伊勢屋利右衛門様

十一月十七日

(朱書)

「町の出し」

△平極雨 廿入 四丸

(朱書)

「△二有分」

同極雨 五袋

△八十五袋

十二月切百卅兩かへ
代金百七拾貳兩貳分貳朱ト

壹匁八分七厘

内金七兩貳分壹朱ト 壹袋ニ付

壹匁六分 廿目欠引

引而金百六拾五兩壹朱ト

貳分七厘

内金貳兩壹分三朱ト 一半引

貳匁八分五厘

又引金百六拾貳兩貳分壹朱ト

壹匁壹分七厘

吉文字屋彦市様

十一月十九日

金平雨上 廿入 三丸

同 雨上 十九入 壹丸

ノ七十五袋

十二月卅日切百廿八兩かへ
代金百五拾八兩也

内金壹兩貳分貳朱ト 壹袋ニ付

六匁六分七厘 五匁欠引

引而金百五拾六兩壹分ト八分貳厘

内金貳兩壹分 一半引

五匁六分三厘

又引金百五拾三兩三分貳朱ト

貳匁六分九厘

羽州屋久右衛門様

大坂貴町御藏跡

錢屋小八殿

金平生蠟(⊕) 廿五丸

拾五メ七入

壹メ〇七十匁かへ

ノ三百九拾貳メ五百目

代銀拾八メ四百七十一匁九分六厘

一 三百六十九匁四分三厘 (分) 貳部さし

一 百六十貳匁五分 荷造り

ノ拾九貫三匁八分九厘

百式匁九分五厘

此金百八十四兩貳分

銀九匁六分貳厘

吉文字屋彦市様

十一月廿日

△平鳳凰 十九入 貳丸

同 同 廿入 貳丸

ノ七十八袋

十二月卅日切百四十七兩かへ

代金百七拾九兩貳朱卜

銀壹匁八分七厘

内金貳兩貳分貳朱卜

三匁七分四厘

引而金百七拾六兩壹分貳朱卜

銀五匁六分三厘

伊勢屋利右衛門様

十一月廿日
△平大刀 十九入 貳丸 卜七袋

ノ四十五袋

十二月卅日切百廿五兩貳分かへ

代金八拾八兩貳朱卜

銀七匁三厘

内金三分三朱卜 拾匁欠引

銀七分三厘

引而金八拾七兩壹分卜

銀貳匁五分五厘

内壹兩壹分三匁五分六厘 一半引

引而金八拾五兩三分三朱卜

貳匁七分四厘

西村屋清九郎様

十二月廿一日

(朱書)

「△一ち出し」

△平新飛 十九入 四丸

ノ七十六袋

十二月卅日切百四十兩かへ
代金百六拾六兩壹谷

内金貳分壹分貳朱卜

七匁壹分貳厘五

引而金百六拾三兩三分卜

三分七厘

伊勢屋利右衛門様

十一月廿一日

平高紅 十九入四丸

(朱書)

「(印)の出し」

同 高紅 九袋

八十五袋

十一月切百卅八兩かへ

代金百八拾三兩壹分卜

銀壹匁八分七厘

内金貳兩貳分三朱卜 一半引

三匁七分

引而金百八拾兩貳分

壹匁九分貳厘

吉文字屋彦市様

十一月廿五日

(朱書)

「(△)の出し」

平仙稀

十八入 貳丸
廿一入 貳丸

外二十貳袋

九十四袋

十二月切百廿八兩かへ

代金百八拾六兩貳分三朱卜

壹匁九分五厘

内金貳兩三分三匁四厘 一半引

引而金百八十三兩三分貳朱卜

貳匁六分壹厘

最上屋喜八様

十一月廿六日

平日之出

廿入三丸卜
拾五袋

ノ七十五袋

十二月卅日切百四十兩かへ
代金百六拾四兩壹朱

内金五兩壹匁貳朱ト 拾五匁欠引

貳匁壹厘

引而金百五拾八兩貳分貳朱ト

銀壹匁七分四厘

内金貳兩壹分貳朱ト 一半引

貳匁六分五厘

又引金百五拾六兩三朱ト

銀貳匁九分四厘

いせや利右衛門様

十一月廿七日
一金貳拾兩也

受取

ノ

六條花屋町

鎰屋権右衛門

十二月廿七日
一 すみけさ

吉掛

代金三分壹朱

代相濟

大坂羽州屋

十一月廿六日 久右衛門様

(朱書)

「印も出し」

平高谷 廿入 四丸

ノ八十袋

十二月卅日切百四十五兩かへ

代金百八拾壹兩壹分

内金貳兩貳分三朱ト 一半引

銀壹匁八分七厘

引而金百七拾八兩貳分

銀壹匁八分八厘

伊勢屋利右衛門様

平仙高 廿式入 四丸

同 仙高 廿一入 五丸ト十八袋

ノ式百拾壹袋

同 仙撰 廿一入 壹丸

廿式入 壹丸

ノ四拾三袋

同 仙光 廿式入三丸卜八袋

ノ七十四袋

同 仙紅 廿式入式丸卜三袋

ノ四十七袋

ノ三百七拾五袋

押込

十二月卅日切

百八拾兩がへ

代金千五拾四兩式分式朱卜

銀三匁七分五厘

内金式拾三兩式分式朱卜 壹袋二付

銀六匁式分三厘 拾匁欠引

引而金千卅兩三分三朱卜

壹匁九分七厘

内金拾五兩壹分三朱卜 一半引

壹匁六分三厘

又引而金千拾五兩式分

伊勢屋利右衛門様

十一月廿八日

公平稀紅 廿入 式丸卜拾壹袋

ノ五十一袋

十二月卅日切百四十五兩がへ

代金百拾五兩式分卜

式匁八分三厘

内金式兩式分 拾匁欠引

式匁三分六厘

引而金百拾三兩と四分五厘

内金壹兩式分三朱卜 一半引

四分五厘

引而金百拾壹兩壹分壹朱

伊勢屋利右衛門様

十一月廿八日

平朝日 十六 壹丸卜拾四袋

ノ三十袋

十二月切百卅兩かへ

代金六拾兩三分貳朱卜

銀三匁七分五厘

内金壹兩壹分一朱卜 拾匁欠引

壹匁三分

引而金五十九兩貳分壹朱卜

銀貳匁四分五厘

内金三分貳朱卜

壹匁貳分

引而金五拾八兩貳分三朱卜

銀壹匁貳分五厘

近江屋佐助殿

十一月卅日

一 金百兩也 手形壹枚

一 同四拾兩貳分三朱卜 手形壹枚

貳匁壹分七厘

一 同百卅兩貳分 手形壹枚

貳匁八分七厘

ノ金貳百七拾四兩三朱卜 請取

銀五匁三厘

十一月卅日

一 金百兩也 權兵衛殿分

近江屋茂十郎様

手形引替相渡し

伊勢屋利右衛門様

(朱書)
「X仁も出し」

平緋王 十九入 貳丸
廿入 貳丸

ノ七十八

十二月切百四拾五兩かへ

代金百七拾六兩貳分三朱卜

壹匁八分七厘

内金貳兩貳分貳朱卜

壹匁五分四厘

引而金百七拾四兩壹朱卜

貳分三厘

伊勢屋利右衛門様

十二月二日

△平 適 廿壹入 五丸
廿入 壹丸

(朱書)
「△△出し」

同 適 廿入 三丸
廿入 壹丸

△貳百六袋

正月卅日切百四拾八兩かへ

代金四百七拾六兩壹分貳朱

内金拾兩貳分三朱 壹袋ニ付拾匁欠引

壹匁五厘

引而金四百六拾五兩貳分貳朱卜

貳匁七分

内金六兩三分三朱卜 一半引

貳匁八分五厘

引而金四百五拾八兩貳分三朱

仲村佐右衛門様

△平 仙稀 壹丸

仙光

同 仙高 三丸

同 玉雨 三丸

同 造合 壹丸

同 雨司 四丸 近仕

塩津

中村佐右衛門

十二月四日

一 金四兩壹分貳朱卜 荷物連ちん

貳百四十文 取替分相渡し

△平 緋頭 四丸 同仙紅 壹丸

同仙高

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
緋王	雨錦	高谷	高紅	緋王	金紅丸雨	同	同	同	同
四丸	四丸	四丸	四丸	四丸	三丸	四丸	四丸	四丸	四丸
同仙撰	同仙稀	同仙光	同朝日	同仙適	同仙適	同仙適	同仙適	同仙紅	同仙撰
武丸	四丸	三丸	武丸	三丸	三丸	三丸	三丸	武丸	武丸

姫路
ならや権兵衛殿

十二月四日
一金貳百兩也 相渡し

但京都境町三條下ル

近江屋茂十郎殿

手形引替相渡し

十二月四日
一金壹分三朱 もゝ引壹つ

大坂屋喜兵衛
代相濟

十二月四日
一金壹分壹朱 △文助殿

貳百文 たはこ壹包

十二月卅日相渡し

伊勢屋利右衛門様

十二月五日

△平緋袴

廿入 三丸
十九入 壹丸

〆七十九

寅正月卅日切百六十兩かへ

代金百九拾七兩貳分

内金貳兩三分三朱卜

一半引

銀壹匁五分

引而金百九拾四兩貳分卜

銀貳匁貳分五厘

伊勢屋利右衛門様

十二月五日
△平玉紅 三袋

仲仁田仙玉 貳袋

古同 仙上 老袋

さし 老袋

ノ七袋

現金押込

代金拾三両也 請取

ノ

十二月七日

羽州屋

一 金百廿両也 久右衛門様

相渡し

内金拾両也 十二月十四日受取

金七拾両也 十二月十六日受取

金拾両也 十二月廿日受取

大坂

柏屋太良兵衛殿

十二月五日分

△平印肥改生蠟

拾五メ七百目入 拾丸

ノ百五拾七メ目

代老メ百目かへ

銀七メ百卅六匁三分六厘

一 百四拾貳匁 貳分さし

七分貳厘

一 六十五匁 造入用

十二月十六日

百貳匁七分相定

金七拾両也 相渡し

此銀七メ百八十九匁

大坂 木屋市兵衛殿向

庄内酒田 本間長三郎殿揚

最上要かへ 本木林兵衛行

羽州屋久右衛門様

十二月八日

(朱書)

「△」出し

⊕高谷 十八入四丸

〆七十式

寅正月卅日切百廿四両かへ
代金百卅九両貳分

内金貳両貳分 一半引

五匁五分五厘

引而金 百卅七兩壹分

貳匁四分五厘

百卅七兩壹分貳朱

壹匁九分五厘

十二月十一日分 大坂羽子板橋南□西入
一 金貳兩貳分 山田屋嘉右衛門殿

五十嵐庄次郎届ヶ金

相渡し

大坂南本町八百町

播磨屋伊八殿

十二月九日 傘壹本
一 金三朱内

百文返り 此分相済

△平印 七八かへ
一 百拾七匁 印付十五本

一 六十三匁 無印拾本
六三

〆百八拾匁

外二

三百五十文 かこ造ちん

七四

代金貳兩壹分三朱ト

三百十一文

大坂 木市殿向

酒田 根上善助揚

最上 本木林兵衛行

高麗はし

能登屋三治郎殿

十二月十三日
一 金四兩壹分壹朱 絞四本

十四相渡し

十二月十三日 仏足屋
一 金三兩三分 菊りん燈

代相渡し 壹組

為替金

最上かに沢村

十二月十三日
一 金四兩也 密蔵院

手形之内 国為替之内相渡し

十二月廿一日
一 金拾六兩也 相渡し

ノ金廿兩也

十二月十四日 日の下
一 金壹分 主税

きつ薬類抜代済

十二月十五日 和泉屋
一 金四兩三分 源助

印ろふ壹つ

代十一日相渡し

十二月廿日分 近江屋
一 神瘡丸 太右衛門

半料十包

代貳分貳朱代済

大坂

柏屋太良兵衛様

十二月十六日
△平印匣改蠟 拾丸

正三十五メ七百匁入

ノ 壹メ百五十匁かへ

ノ 高百五拾七メ目

代銀六貫八百廿六匁

一 百卅六匁五分式厘 式分口せん

一 六十五匁 荷造

十二月卅日 羽州屋
一 金七拾兩也 久右衛門殿

百四匁五厘 相渡し

此銀七メ式百八十三匁五分

尾州屋宿

丸屋長右衛門様

十二月廿二日 嶋木綿 五拾六反

反二付四十匁かへ 代金式メ式百四拾匁

此金三拾七両壹分壹朱ト

壹匁九分五厘

右之通り不残相渡し申候

京都

嶋屋利助殿

十二月廿二日 千砂上黒 一 金式兩壹分三朱 十徳壹つ

外式朱ト百文 綿入仕立也

右仕立ちん共

十二月卅日渡し

月岡注文分

十二月廿四日出し

大黒屋庄治郎殿

稻荷福住六躰

外けさ 壹つ

十徳 壹つ

かんのふ丸 八つ

きつ薬 九つ

十日切 赤玉 十

壹メ七百五十め 皆掛り

一

一 五十文 なわ代

一 式百文 あつ紙代

一 壹朱 油紙代

買 伊勢屋利右衛門様

⊕高名 十八入四丸

正月切百十八兩かへ

代金百卅貳兩三分

内金壹兩三分三朱卜

三匁貳分貳厘

引而金百卅兩三分ト五分三厘

伊勢屋兵七殿

十二月廿八日

△平△小袖綿

三〇掛五百把

四二かへ

代銀貳メ百匁

十二月卅日朝

一 金廿壹兩也

相渡し

九八五定

此金貳メ六十八匁五分

近江屋

茂十郎殿

十二月卅日

一 金百兩也

百三十六△
手形壹枚

一 金百兩也

百三十七△
手形壹枚

一 金貳百兩也

百四十四△
手形壹枚

△金四百兩也遣

伊兵殿相渡し

同日
百卅八はん

一 金百兩也

△
手形壹枚

同日
百四十五はん

一 金百五十兩也

△
手形壹枚

△貳百五十兩也

遣弁吉殿相渡し

卅日 百四十八はん

△
手形

一 金三百五十兩也

△金千兩也

十一月廿七日相渡し置、十二月卅日切

手形、京都近江屋茂十郎殿へ相廻り候二

付、日限無相違相渡し申候、以上

十二月廿九日
一 金五百兩也 九永分

但帶屋嘉兵衛殿

手形壹枚

右手形弘 万屋治兵衛殿相渡し

百四十三はん

一 金三百兩也 手形△一出

百四十はん

一 金百兩也 手形△一出

百三十九

一 金百兩也 手形△一出

△

(手)

△金五百兩也

十二月卅日帶屋嘉兵衛殿

請取書京都万屋治兵衛殿江

相廻り、右請取書引替無相違

相渡し申候

十二月卅日

一 金百兩也 利助殿 嶋屋

△一手形百四十九はん相渡し

十二月卅日 古手屋
一 金百兩也 長右衛門殿

△一手形百五十はん壹枚

相渡し

十二月卅日

柳馬場

万屋長兵衛殿

一 六百貳拾文

右江式朱相渡し

貳百五十匁つり相渡し

寅正月二日

一 金壹分壹朱 ふち頭買入代

正月二日

一 金五百兩也 村居清七殿 上京支配人

忠七殿江かし

正月七日

大坂二而

一 金貳朱 たはこ壹包

代済

正月八日

一 七きた四壺

(マ) 利

代三分巻朱ト

式百八十 濟

近江屋安五郎殿

正月八日

一 百五十五匁 セラシイキ 拾斤

一 八十一匁九分 一角 七双十一匁七分

一 式百九十七匁五分 但三メ五百匁直段

宇
十三匁六分

ノ五百卅四匁四分

和泉屋安兵衛

正月九日
一 金式朱ト百五十 戸石代

代濟

一 百文 みかん箱 箱老つ

覚

一 大坂造生蠟 三拾丸

但巻丸ニ付 要害村庭渡し定

代金九兩かへ 山形迄駄ちん売主持

来寅四月卅日 本紙

同 六月卅日 取引

右、大坂表ニ而売定、翌年金拾五兩之内

内金五兩也髓ニ受取申候、残金引替右日

限本紙相渡し可申候、日限過候ハ、此手

形相用ひ不申候、以上

丑十二月廿一日 本木仁平次

伊東忠七殿

会田久助殿

取次

野田屋茂兵衛殿

正月十四日

一 九拾匁 生かす拾斤

一 八匁 箱式つ

ノ九十八文

代巻兩也、渡し

正月十六日 羽州屋
一金七兩也 忠助殿

かし

日塔与右衛門渡り手形受取

大黒屋庄次郎殿払

十月五日
一 五百四十八文 正六

十二日
一 三百四十八文 六助

廿二日
一 五百四十八文 正六

十一月二日
一 三百四十八文 六助

十二日
一 五百四十八文 正六

廿五日
一 五百四十八文 正六

十二月二日
一 五百四十八文 正六

十二月廿二日
一 三百四十八文 六助

十二月廿四日
一 五×七十五文 稻荷様

目方巻×七百五十め

正月五日
一 五百卅弍文 さし七本

百卅め

正月五日
一 五百四十八文 正六

ノ九貫三百九十一文

丑二月十二日百分
一 五百四十八文 正六

二月十五日
一 五百四十八文 正六

二月廿二日
一 五百四十八文 正六

ノ拾巻×九百十一文

此金巻兩弍分三朱ト三百六十一文

相渡し

ミのや治兵衛殿

正月廿一日

一 金三兩三分式朱

金白代相渡し

京都

伊勢屋利右衛門様

金銀取引賞

十一月卅日差引^{ニ而}かし

一 金貳拾六兩壹朱

一 銀廿四匁九分三厘 かり

十二月朔日

出金百七拾貳兩三朱ト銀五匁

十二月二日

出金百廿五兩也

十二月四日

入金貳百兩也 手形^{ニ而}受取

十二月五日

入金百廿兩也 手形^{ニ而}受取

十二月廿一日 蟹沢村密藏院
入金拾六兩也 為替^{ニ而}受取

十二月廿二日

入金三拾五兩也 手形^{ニ而}受取

十二月卅日

出金貳百兩也

⊕手形^{ニ而}相渡し

同 入金百兩也 百三十六手形受取

同 入金百兩也 百卅七手形受取

同 入金百兩也 百卅八手形受取

同 入金百兩也 百卅九手形受取

同 入金百兩也 百四十手形受取

同 入金廿一兩也 百四十一手形受取

同 入金三百兩也 百四十三手形受取

同 入金貳百兩也 百四十四手形受取

十二月卅一 百四十五手形
入金百五拾兩也 受取

同
入金五兩也 正受取

十二月卅日
出金百五十五兩三分式下 最喜手形ニ而

銀三匁六分 相渡し

十二月卅日
出金五百拾貳兩三分式朱 相渡し
[同]手形ニ而

銀四分九厘

卅日 百四十九
入金百兩也 手形ニ而受取

卅日 百四十八はん
入金三百五十兩 手形ニ而受取

卅日 百五十番
入金百兩也 手形ニ而受取

十二月廿九日 ㊦手形ニ而
出金四百五拾壹兩式朱下 相渡し

銀貳匁八分式厘

正月二日 第二番手形ニ而
入金五百兩也 受取

同 △二仕切

出金貳千八百八拾壹兩 高

貳分壹朱下

銀壹匁六分九厘

渡方

金三千八百廿五兩壹朱下

銀八匁六分

入方

式千五百九十七兩

差引

金千貳百廿八兩壹朱 かし

銀六匁三分三厘 かり

正月四日

入金廿八兩 正受取

正月四日 △一なら権分

入金貳百兩也 小彦殿下し

金銀出入覚

九月十一日

入金拾兩ト吉貫文 持出し

出金壹兩三分三朱 道中入用

十月七日 いせや 利右衛門殿へ
入金百兩也

但なら権行小彦殿江下し金

十月七日 ならや 権兵衛殿江
入金百兩也

但いせ利も小彦江下し金ニ而

十月十六日
出金貳兩也 △一文助殿立相渡し

但常光院講代金

十月廿日

出金三分三朱ト三十六文 木市殿へ
荷物掛り

十月卅日

入金百兩也 いせや 利右衛門殿へ

十月卅日 ならや 権兵衛殿へ
入金百兩也

但川村喜右衛門殿江為替手形金

十一月七日

宿 彦三郎殿
出金五兩也

十二月七日

いせや 利右衛門様
入金拾兩也

七日
出金壹分七朱 △一文助様

たはこ代

七日
出金壹兩壹分 △一文助様

七日 はりまや 松四郎殿
出金貳兩也

十一月廿七日 いせや 利右衛門様
入金貳拾兩也

十一月廿七日 ならや 宇兵衛殿
出金廿兩壹分貳朱

廿四日 かき□
出金三分七朱 けさ代

十一月卅日 □
入金百兩也 佐助殿

同 □
入金四拾兩ト 佐助殿

貳分三朱ト

式匁壹分七厘

又

十一月卅日 ならや

権兵衛殿
入金百兩也

但近茂江渡し分

手形引替

十二月一日
出金百七拾貳両三朱ト五匁 いせや 利右衛門様へ

十二月二日 いせや
入金百廿五両也 源助殿

花代

十二月一日 いせや
出金百廿五両也 利右衛門様

十二月四日 中村左衛門様
出金四両壹分貳朱 運賃掛り相渡し

貳百四十文

十二月五日
入金貳百両也 いせ利殿

十二月四日 ならや
出金貳百両也 権兵衛殿為替金

近江屋茂十郎殿江相渡し

四日
出金壹分三朱 もゝ引代

十二月五日 いせ利殿
入金百廿両也 大坂渡手形ニ而

十二月七日 羽州屋
出金百廿両也 久右衛門様

十二月十一日 山田屋
出金貳両貳分 嘉右衛門

五十嵐屈ケ金

十二月十三日
出金三両貳分 りんとふ代

十二月十四日 羽州屋
入金拾両也 久右衛門

十二月十三日 密藏院
出金四両也 国為替金

十二月五日分
入金拾三両也 いせ利殿

さし花代

十二月十四日 能登や
出金四両壹分壹朱 三治郎

十四日
出金壹分 きつ茶

十六日 羽州屋
入金七拾両也 久右衛門様

十六日 柏屋
出金七拾両也 太郎兵衛殿

蠟代

十七日 和泉屋
出金四兩三分 源助

印籠代

廿日
出金貳分貳朱 近太殿

かんのふ丸代

十二月廿一日
入金拾六兩也 △一様も

十二月廿二日
入金三拾五兩也 △一様も

十二月廿一日 蟹沢村
出金拾六兩也 密藏院

為替金

十二月廿二日 丸屋
出金三拾七兩壹分一朱 長左衛門

城経嶋代

十二月卅日 吉文し屋
入金貳百兩也 彦市殿

十二月卅日 嶋利
出金貳兩貳分壹朱ト百文 惣助殿

十二月卅日 いせや
出金廿壹兩也 兵七殿

卅日 最上屋
入金百五拾五兩三分貳朱ト 喜八殿

銀三匁六分

卅日 西村屋
入金五百拾貳兩三分貳朱ト 清九郎殿

四分九厘

卅日 近江屋
出金四百兩也 茂十郎殿

伊吉渡し

卅日 近江屋
出金貳百五十兩也 茂十郎殿

弁吉渡し

卅日 京下方屋
出金五百兩也 次兵衛殿

卅日 嶋屋
出金百兩也 利助殿

卅日
出金三百五十兩 茂十郎殿

卅日 吉文し屋
入金四百五十一兩貳分ト 彦市様

式匁八分式厘

卅日 古手屋

出金百兩也 長右衛門殿

卅日 [△]

出金貳分貳百文 文助

出金三分壹朱 セキ代

出金壹兩也 生かす

出金貳朱 たほこ

出金 ^(下)

正月十四日 羽州屋

入金七拾六兩也 久右衛門様

入金三拾八兩也 丸屋永治殿

木綿代

出金七拾六兩三分壹朱ト 逸兵衛殿

三百文

木綿代

正月十四日 羽州屋

出金拾兩也 久右衛門

寅運ちん見込

正月十四日 羽州屋

出金壹兩壹分 久右衛門

さし引表

出金 ^(下)

正月九日

入金貳兩ト百十八文 ^{いせ源殿} 受取

正月十九日

出金三分壹朱 兵七殿

正月十九日

入金壹兩貳分壹朱ト ^{大黒屋} 庄次郎

三百六十一文 払

覚

十月三日着 休の分

一 六日夜飯 十日。夜飯 十一日。昼飯 十六日。昼飯

廿日夜 廿一日。昼 廿四日。夜 昼○ 昼○ 十一月十五日 昼○

十一月十五日 夜○

羽州屋久右衛門殿行

十月十日

一 竹多平吉船無事入津仕、水上いたし候所、差向紅花

雨司印四丸之内壹丸、^(繪)仙中ニ而大濡ニ付木市殿江揚ニ相

成候様奉仰候、右ニ付御立合日改御掛合可被成下揚被成下恭奉存候、右荷最上極上もの故左様思召船頭江御掛合可被成下候様御願申上候

一 其外六丸者いセ利殿行^{ニ而}、仙台仲新田花ニ御座候、右之内沓丸濡ニ相成候様子被仰下恭奉存候、右之分も御吟味御掛合被成下度御願申上候、右ニ付私立会可申様被仰候得^者下坂可仕候、宜敷御願申上候

十月七日 木市殿行

一 竹多平吉船無事入津仕候様羽州殿ら案内申来候、水上いたし候所、手印羽久殿行四丸之内沓丸船中^{ニ而}大濡ニ相成候よし、右ニ付同人立合可申旨申来り、外ニ手印六丸之内沓丸濡荷有之様子、右荷仙台^{ニ而}極上之物ニ御座候、定^而御承知も御座候事と奉存候、其思召^{ニ而}船頭江御吟味御掛合可被成下候、別^而今年ハ高金之もの故驚入申候、猶亦跡荷能々御吟味之上御請取可被下候、猶先使聞合船□前入津相成候ハ、被仰下度御願申候

十一月十六日 羽久殿行

一 生蠟直段被仰下恭奉存候、沓メ〇五十匁内式分口錢付^{ニ而}商内出来候様ニ被仰下承知仕候、此節買間と被仰候ニ付廿五匁、猶相成丈ヶ下直ニ買方御願申上候、殊ニ品ものハ定^{ニ而}御吟味可被成下与恭奉存候、何分手なれぬ事故御引立与思召精々如此ニ買入被下候

(裏表紙)

羽州最上西里

〈平 仁平次 〉

七六 紅花仕切

(端裏書) 〔平御印〕

仕切

十一月卅日限

金百三拾五兩替

一 金貳百四拾四兩

平緋王 十九入四丸

貳步貳朱卜

廿 入貳丸

三匄七分五厘也

ノ

内金三兩貳步貳朱

卷半引

④ 貳匄七分卷厘也

内金卷兩卷步貳朱

平緋王四丸

④ 三匄七分四厘也

手板不足

田保中村池勘払

内金卷兩卷步三朱

平緋王貳丸

④ 三匄四分三厘也

同 丸兩貳丸

手板不足

田保中村池勘払

④ 金六兩卷步三朱卜

九匄八分八厘也

引而金貳百三拾八兩卷朱卜

銀卷兩三分七厘也

右之通御相對ヲ以買請候紅花代金、此度不殘相渡此表無
出入相濟申候、若相違之義有之候ハ、重而御互ニ差引可
仕候、為後日依而如件

慶応元年

丑十一月卅日

伊勢屋理右衛門④

(甲子十一月改△伊理)

本木林兵衛殿

仁平次殿

七七 紅花仕切

(端裏書)「平御印」

仕切

正月晦日限

金百六拾兩替

一 金百九拾七兩貳步也

△平緋袴 廿 入三丸

十九入壹丸

△ 金百四拾八兩かへ

一 金四百六拾五兩

同 仙適 廿壹入六丸

貳步貳朱卜

貳十入四丸

貳匁六分九厘也

さし共

拾兩花欠引

此欠目貳メ六拾匁

但四袋ト貳百八拾匁

引而貳百壹袋ト

百六十五匁

此部三七〇七八

△ 金六百六拾三兩貳朱卜

貳匁六分九厘也

④

内金九兩三步貳朱卜

四匁三分五厘也

④ 内金壹步也

④ 内金壹兩貳步ト

百八十七文

④ 内金壹兩貳步ト

三拾文

④ 内金三步ト

三百文

△ 金拾三兩三步貳朱卜

九匁五分貳厘也

引而金六百四拾九兩貳朱卜

壹半引

△ 平仙適四丸

△ 世話料成仁殿渡

右御印四丸

諸掛り入用

△ 成仁殿渡ス

△ 平仙適六丸

△ 田保池勘手板不足取替

同緋袴四丸

下川入用

△ 高瀬鳥羽嘉殿払

銀六分七厘也

右之通御相對ヲ以買請候紅花代金、此度不残相渡此表無
出入相濟申候、若相違之義有之候ハ、重而御互ニ差引可
仕候、為後日依而如件

慶応式丙寅年

正月晦日

伊勢屋理右衛門^④

本木林兵衛殿

仁平次殿

七八 萬覚帳 (横帳)

(表紙)

「慶応式年

萬覚帳

寅十二月吉日」

覚

十一月四日五日

一 金壹兩三分百七十文

上ノ山ニ而入用

一 同壹分壹朱三百五十文

色々買もの代

一 同四兩貳分三朱七十文

道中入用

土産のし

敦彦殿

一 同壹分也

おゑ津殿

一 同貳朱也

おとく殿

一 同壹朱也

おまさ殿

一 同貳朱ト貳百文

たはこ代

一 同三朱也

たはこ代

一 同三朱ト五十

伊東氏江扇子六貫文相濟

一 四十文

午始紙二枚

一 金壹朱二百文

させる巻本

一 金貳分貳朱ト三百文

たはこ入代

近江屋佐助殿

十二月十二日
△平刀紅 十九入 三丸

△平刀紅 廿入 壹丸

△

△₁△₂出し

同刀紅 十六袋

△九拾三袋 五三壹式五

十二月切 百廿式刃かへ

代金百九拾壹兩三分三刃七分五厘

壹半引

内金貳兩三分貳朱卜壹刃二分壹厘

引而金百八拾八兩三分貳朱卜貳刃四分四厘

手板不足

内金三兩壹朱卜九分九厘

又引百八拾五兩三分壹朱卜壹刃四分五厘

十二月卅日受取

伊勢屋利右衛門様

十二月十二日
△平丸物 廿入 三丸

十九 壹丸

同 同 拾四袋

△九十三 壹四五三壹式五

十二月切

代金貳百三兩壹分貳朱卜銀三刃七分五厘

内金三兩卜三刃九厘 壹半引

引殘金貳百兩壹分貳朱卜六分五厘

吉文字屋彦市様

十二月十二日

△平鳳凰 廿入 四丸

八十

代金百八拾三兩三分

内金貳兩三分三分七厘五 一半引

引而金百八拾壹兩

内三分七厘五 返り

伊勢屋利右衛門様

十二月十三日

△平鳳凰 廿八 四丸

外二拾貳袋

百五十兩かへ

代金貳百拾五兩貳分貳朱

内金三兩貳朱卜六匁五分三厘 壹半引

引而金貳百拾貳兩壹分貳朱卜九分七厘

西村屋清九郎様

十二月十五日

△平緋織 十八入 四丸

同日

外拾貳袋

△九十貳袋

百四十五兩かへ

代金貳百八兩壹分貳朱卜三匁七分五厘

内金三兩貳朱卜九分三厘 壹半引

引而金貳百五兩壹分貳朱八分貳厘

最上屋喜八殿

十二月十六日

△平鳳凰 廿八 四丸

百八十 壹貳五分

十二月切 百四十六匁かへ

代金百八十貳兩貳分

内金貳兩貳分貳朱卜六匁七分五厘 壹半引

引而金百七拾九兩三分卜七分五厘

伊勢屋利右衛門様

十二月十七日

△平高司 四丸

三月二日切

代金百五拾五兩かへ

△代金百九拾三兩三分

内金貳兩三分貳朱卜壹匁七分五厘 一半引

引而金百九拾兩三分五匁七分五厘

伊勢屋利右衛門様

△平高谷印 廿八 四丸

外 五袋

八十五 卷三式八卷五五

三月切 百五拾両かへ

代金百九拾九両式朱卜五匁六分式厘

内金貳兩三分式朱卜六匁七分五厘 一半引

引而金百九拾六両式朱卜六匁三分七厘

伊勢屋利右衛門様

△平高司 廿八 四丸

外二 四袋

内卷袋 羽久殿使二相成

八十三

代金百九拾四両式分卷匁九分七厘

内金貳兩式朱卜七分五厘 五免引

引而金百九拾貳兩式分式朱卜卷匁分式厘

又金貳兩三分式朱卜六分五厘 一半引

又引金百八拾九両式分四分七厘

最上屋喜八殿

十二月廿三日

△平日之出 廿八 三丸

十九入 卷丸

七十九袋

十二月切 百四十四両かへ

代金百七拾七両三分

卷袋二付七五分欠

内金貳兩三分式朱卜四匁四分八厘

引而金百七拾四両三分三匁式厘

内金貳兩式分七匁三分式厘 一半引

又引金百七拾貳兩式朱卜三匁式分

西村屋清左衛門様

△平緋頃 廿八 四丸

廿八 卷丸

内玉改 壹袋引

九拾九袋

三月二日切 百五十兩かへ

代金貳百卅貳兩壹匁八分七厘

内金三兩壹分貳朱卜六匁三分貳厘 一半引

引而金貳百廿八匁貳分三匁五厘

吉文字屋彦市殿

十二月廿四日

△平小町 十九入 三丸

外二 十六袋

△七十三 三一四〇六貳五

三月二日切 百五十一兩かへ

代金百七拾貳兩壹步銀五匁六厘

内金貳兩貳分五匁壹厘 一半引

引而金百六拾九兩三分壹厘

伊勢屋利右衛門様

△平緋司 廿八 四丸

△

来三月二日切 百六十兩かへ

代金貳百兩也

内金三兩也 一半引

引而金百九拾七兩

伊勢屋利右衛門殿

△平緋王 廿八 四丸

外二五袋

来三月二日切 百五十四兩かへ

代金貳百四兩貳分壹匁五分七厘

内金三兩四匁七厘 一半引

引而金貳百壹兩壹分貳朱卜五匁三分

伊勢屋利右衛門様

△平緋袴 十九入 三丸

外 十四袋

七十卷

来三月二日切 百六十両かへ

代金百七拾両式分

内金貳両貳朱卜式弍式分五厘 一半引

引而金百七拾四両三分五弍式分五厘

伊勢屋利右衛門様

△平新飛 十八入 四丸

同 同 六袋

△ 七十八

来三月二日切 百五十八両かへ

代金百九拾貳両貳分壹朱

内金貳両三分式朱卜四分 壹半引

引而金百八拾九両貳分式朱卜式弍九分五厘

伊勢屋利右衛門様

△平緋司 廿八 四丸

外二 七袋

八十七

来三月二日切 百六十両かへ

代金貳百拾七両式分

内金三両壹分七分五厘 壹半引

引而金貳百拾四両貳朱卜六弍七分五厘

伊勢屋利右衛門様

△平松沢 廿八 四丸

外二拾九袋

△ 九拾九袋

来三月二日切 百五十九両かへ

代金貳百四拾四両壹分式朱卜壹弍八分七厘

内金三両貳分式朱卜式弍四分六厘 一半引

引而金貳百四拾四両貳分式朱卜六弍九分壹厘

伊勢屋利右衛門様

十一月廿四日

△平玉紅 廿八 壹丸

外二五袋

又老袋 清左衛門殿と出し分

武拾六袋

三月二日切 百廿兩かへ

代金四拾八兩三分

内金貳分貳朱ト六匁三分七厘 一半引

引而金四拾八兩ト老刃老分三厘

十二月廿七日

一 金五兩也 安孫子兵庫殿相渡し

十二月廿七日

一 金三兩也 近江屋定藏殿預り

廿九日 相濟

十二月廿八日

一 金拾兩也 利右衛門様預り

烏丸通松原上ル

野田吉兵衛殿

十二月廿八日

一 八寸かゞみ 老枚

代金三步也 直相濟

大坂堀筋 帶屋加兵衛様

十二月卅日渡手形伊勢利と

一 金百兩也 直板帶加へ下し

京伊勢利殿と為替ニ而、大坂嶋屋清兵衛殿渡り手形

ニ而相渡し

十二月廿一日

一 金七兩也 宿彦三郎殿相濟し

廿九日

一 金三兩也 伊東忠七様預り

大卅日相渡し

十二月廿九日

一 金五兩也 三の屋治兵衛殿相渡し

十二月卅日

一 金三百四拾五兩也 最上屋喜八殿受取

卅日

一 金三百四拾五兩也 伊勢屋利右衛門様

最上や手形相渡し

卅日

一 金百八拾五兩三分一朱ト老刃四分五厘

同人様

近佐殿手形ニテ相濟

一同 金貳百兩也 同人様

万治殿渡り手形ニ而入

一同 金四拾兩也 同人様

万治殿渡り手形ニ而入

一同 拾兩也 同人様

正二直入

大卅日 一 金貳百兩也 長右衛門殿 相渡し

大卅日 一 金四拾兩也 利助殿 相渡し

一 金四兩

大卅日 一 金三兩貳分貳朱 古長殿江稻荷講 相渡し

十二月廿七日 一 金百兩也 大坂帯屋加兵衛殿

但京伊勢利ニ而大坂鳴清殿を受取分、金為替取組

大卅日渡り手形ニ而相渡し

正月四日 一 金貳百五拾兩也 姫路ならや権兵衛殿行

大坂小彦殿へ、京いせ利殿を相渡し下し

正月四日 一 金貳百五拾兩也 いせ屋利右衛門

なら権殿江下し金受取分

正月四日 一 金三拾兩也 同店を正請取

正月六日 一 金五拾兩也 大坂羽州屋久右衛門様預置申候

内金八兩也 正月十八日受取

伊勢屋兵七様

一 書画山水画替り 卅間

式八 代廿八匁 十

一 申引 同

四〇 代四拾匁 十

一 嵐雪月花 同

三三 代三拾三匁 十

一 目七星 同

一 壽蛤笑	同	十	四〇 代四十匁	同	十
一 松川柳月	同	十	一 相雪こかふし	同	十
一 細金三掬水引	同	十	一 月かふもの	同	十
一 黒冒清海	同	十五	一 天相月鳥	同	十
一 梅の木	同	十	一 嵐山	同	十五
一 紅そき雪	同	十五	一 一 峯いかた	同	十
一 干切	同	十	一 道中記	同	十五
一 月すっほん	同	十	一 京名所	同	十五
一 細金三筋	同	五本	一 高砂松葉	同	十
			一 金不分タスキ	同	十

一 紅竹	式四 代廿四匁	十	一 紅竹	式四 代廿四匁	十
	一 相皆そぎ	十		一 紅替相生竹	十
	一 単紅花そぎ	十		一 紅ひわ雪月花	十
	式一 代廿老匁	十		式一 廿老匁	十
	一 雪月花	十		式三 廿三匁	十
	一 紅そぎ七寸イカタ	十		一 紅単夜川花の丸	十
	式一 代廿老匁	十		一 紅ひわ雪月花	十
	一 九百五十五匁	十		式一 廿老匁	十
	式六 代廿六匁	十		廿一 廿老匁	十
	一 単相切竹	十		一 紅そぎ切竹	十
	四〇 代四十匁	十		式四 廿四匁	十
	一 松川竹梅	同		一 紅そぎ	十
	四五 代四十五匁	十		一 秋草切次	十
	一 金細タスキ	同		老八 拾八匁	十
	五〇 代五十匁	十		四四 四十四匁	十

白扇

一 上稀分金 五十

百十 代五拾五匁

一 初分金 百五十

四十式 代六十三匁

一 都巖 百本

四十七三 代四十七匁三分

一 稀金 百本

六十式五 代六十式匁五分

一 稀分金 百本

六〇八 代六十匁八分

一 福寿丸 百本

六老五 代六十匁五分

ノ 壹メ五百八十七匁分

内七分引

残壹メ四百七拾六匁

金拾兩 相渡し

代八百め

差引六百七十六匁

正月二日分

一 金三朱ト式百八十文 廿六本箱式つ

一 金式分式朱ト壹メ九百文 箱代荷造用大坂迄運ちん

ノ 金三分壹朱ト銀六百七十六分

◎式メ百八十文

二月三日

一 廿三匁式分五厘 繰わた百目

ノ 四十六匁五分 百目

高らいはし能登屋三治郎殿

正月十八日

一 金壹兩也 壹本

一 同三分三朱 壹本

一 同式分式朱 壹本

一 同式分式朱 壹本

ノ 金三兩三朱 廿本

一 金六兩壹分 廿本

ノ 九兩壹分三朱

金八兩也 相渡し

正月十九日 帶屋加兵衛殿
一 金貳兩貳分壹朱ト七十文 相渡し

寅差引残り分

正月十九日 大坂屋久右衛門
一 持物釜 拾六冊

代金三分貳

但谷鍛村与兵衛様注文

正月十九日 羽州屋久右衛門様
一 金貳分貳朱 十

一 同貳分貳朱 持物釜十六冊

一 拾四匁八分 上目六百四十目

六四三四 嶋屋出し常便ちん

姫路行壹通ちん

正月廿日 近江屋太郎兵衛

一 貳朱ト三百文 壹つ

一 四百五十文 ひさ

一 三百文 ひさ

一 貳朱也 壹つ

一 壹分貳朱 相渡し

廿一日 鳩羽屋 石三つ

一 金貳朱

一 金三兩也 濟

在京近江屋定藏殿

卯正月廿四日

一 金三兩也 貳分金ニ而かし

卅日 受取

大坂羽州屋久右衛門殿

正月分 百四十八兩かへ へ平高司

一 金貳兩壹分三匁七分五厘 壹袋

内貳匁八厘 壹半引

又金三兩壹分三朱ト壹匁五分三厘 手板不足

差引金三兩三朱

内壹分貳厘引

△一儀助様

正月廿五日

一 銀六拾匁

茶嶋耆反

一 銀七拾四匁七分

単嶋耆反

ノ 金百卅四匁七分

此金貳両耆分

内三分 返り

野村屋留蔵殿

正月廿五日

一 金六拾兩也

但いせ利殿渡り

三月二日渡り手形ニ而かし

一 金三拾五兩也

但いせ利殿渡りニ而

三月二日渡り手形ニ而かし

△一儀助様

二月朔日分

一 五拾六匁貳分五厘

嶋耆反

此代金三分三朱

桐山勝八殿

正月廿六日

御文章

耆

代金貳分耆朱ト貳百五十文

御和讃

耆部

代金貳分貳朱ト貳十文

箱代 貳分貳朱

ノ 耆兩三分貳朱ト貳百七十文

代相濟

廿八日 内耆兩貳朱 請取

内貳百七十文 返し

△一御店御主人様

正月廿七日

百卅貳匁

耆反

内四匁引

正ニ百廿八匁

一 七十六匁七分

耆反

一 七十五匁五分 壹反

ノ 百五十式匁式分

内四匁 引

正 三百四十八匁二分

ノ 銀式百七十六匁式分

代金四兩式分壹朱卜式匁四分五厘

清助様

一 七十六匁 壹反

内式匁引

正 七十四匁

代金壹兩壹分

ノ 金五兩三分壹朱卜式匁四分五厘

嶋屋利助様御預申候

△平嶋木綿 六十反入

吉 百壹番

△平嶋木綿 七十二反入

百式番

△平嶋木綿 七十式反入

百三番

丸屋長左衛門様

正月卅日 五十五かへ

一 三×三百目 取合六十反

一 百四匁 五十式 式反

近定殿分 受取

ノ 三×四百四匁

此金五拾六兩式分三朱卜式匁五分七厘

尾州起宿在京五城付

丸屋長左衛門殿

一 三×目 嶋取合六拾反、壹反売

一 九十五匁

七十四〇 相京入五ばん

一 貳百九十六匁	四反	一 貳百廿六匁五分	三反
七十五	京入大嶋	七十四五	相中こほし
一 貳百廿五匁	三反	一 四百四十七匁	六反
七十六五	立京入むらさき	七十六	茶か
一 四百五十九匁	六反	一 貳百廿八匁	三反
七十六八	き京不入嶋	七十四五	相ちやか
一 六百九十一匁貳分	九反	一 貳百九十八匁	四反
八十貳	上相ちやか	七十五	相上筋
一 百六十四匁	貳反	一 五百廿五匁	七反
七十五	相まん	七十六	寅京入むらさき
一 三百匁	四反	一 三百八十匁	五反
七十六	茶ちやか	七十五	相ちやか
一 三百四匁	四反	一 貳百廿五匁	三反
七十六	京入相大五ばん	五×五百廿壹匁七分	
一 貳百廿八匁	三反	七十六八	相まん筋
七十五	京入むらさき中五ばん	一 七百六十八匁	拾反
一 五百廿五匁	七反	七十五五	茶こふし
七十五五	茶小こほし		

一 貳百廿六匁五分	三反	一 三百七十七匁五分	五反
七十〇五	京入相中立	七十三五	単中立
一 三百五十式匁五分	五反	一 四百四十一匁	六反
七十三五	相ちやか	六十八〇	相立
一 貳百九十四匁	四反	一 貳百四匁	三反
七十六〇	京入むらさき	七十式五	相越し
一 四百五十六匁	六反	一 四百三十五匁	六反
七十五	茶か	七十卷五	相立
一 貳百廿五匁	三反	一 貳百八十六匁	四反
七十六五	立京入むらさき	七十五五	単ハク
一 百五十三匁	貳反	一 百五十一匁	貳反
八十五	上相ちやか		内巻反売
一 三百四十匁	四反	七十七	単相立越し
七十卷	相五ぼん	一 三百八匁	四反
一 貳百八十四匁	四反		内巻反売
七十六	茶か	七十六七	単三八し
一 貳百廿八匁	三反	一 貳百卅匁	三反
七十五五	単ちやか		内貳反売

百三十式 李目

一 百卅式文 卷反

ノ 七十八反

ノ 五貫八百九十卷匆六分

二口

ノ 拾卷メ四百拾三匆三分

百五十一反

内三メ百七十一匆引

引而銀八貫式百四十式匆三分

拾卷メ三百三十七匆三分

一 五十一匆五分 嶋卷反

△一義助殿へ売

外二

一 四十五匆 古油紙三枚

古漆紙三枚

一 九匆 古細引三本

ノ 五十四匆

半直引

正ミ廿七匆

惣ノ 拾卷メ四百拾五匆八分

此金百九拾兩卷分八分

二月朔日 相渡し

稻荷控掛り

二月朔日

一 卷朱 漆紙代

一 式百文 包紙代

一 四百文 しろふなわ代

一 四メ九百三文 上目卷メ九百目
上目式百卅目

沢屋吉兵衛殿

二月朔日

一 金式朱 大帳

一 銀六百卷匆九分二厘 平仕切ノ高

一 銀貳貫四百五十式匁三分五厘

〔勾印仕切〕高

銀三貫五十四匁式分四厘

此金四拾貳兩壹分貳朱三匁式分八厘

金四拾貳兩式分

二月三日 △一渡り手形^ニ而相濟

野村屋富藏殿 沢吉仕切^ノ高

一 式×四百五十式匁三分五厘

七式 此金三十四兩卜四匁三分

内金廿五兩 受取

引而金九兩卜四匁二分

二月二日

一 金壹兩也 安孫子兵庫殿かし

但市兵衛様帰り迄

二月三日

一 金壹分二朱卜貳百五十文

御和講一部

ノ百廿め 正^ニ

惣ニメ式百五十め

大こくや庄次郎殿

亥十二月二日

一 五百文

△平司正六

同 十一日

一 五百九十文

△平司正六

同 廿二日

一 五百文

△平正六

正月二日

一 壹×百五十文

〔匁分油紙包〕

正月二日

一 七百十文

△平司正六

十二月十二日

一 六百八十文

△万分

正月十九日

一 五百文

△丸分

ノ

正月廿二日

一 五百文

△二分

ノ

二月二日

一 四メ九百三文 〈平分〉

△一た分巻箱

一 拾巻メ式百五十 上目四メ五百目

一 四匁三分

二月二日切

いちはん

一 金拾両

三四治

(裏表紙)

〔羽州村山郡

〈平仁平次〉

七九 松橋村産物去寅出高凡調小前帳

慶応三卯年

藏半紙之帳ニ認メ

当村産物去寅出高凡調小前帳

二月

松橋村上組

名主 堀米四郎兵衛組

一 生花五メ三百目

此千上り四百式拾四目 但百目ニ付り 堀米四郎兵衛

一 青芋巻メ三百目

メ

一 生花四メ八百目

此千上り四百三拾式目但百目ニ付り 久五郎

一 青芋五百式拾目

メ

一 生花式メ三百目

此千上り百八拾四目 但百目ニ付り 徳三

一 生花四メ百五拾目

万次郎

此千上り三百三拾式目 但右同断

メ

一 生花式メ式百目

直藏

一 此干上り百七拾六目 但右同断
青苧巻メ五百目

一 生花八メ五百目
此干上り六百八拾目 但右同断
利助

一 生花拾貳メ五百目
此干上り巻メ目 但右同断
四郎次

一 青苧巻メ百目
生花拾巻メ貳百目
重五郎

一 此干上り八百九拾六目 但右同断
生花貳メ三百目
卯右衛門

一 此干上り百八拾四目 但右同断
青苧巻メ三百目
万次郎

一 生花拾五メ三百目

此干上り巻メ三百七拾七目 但百目ニ付
九目ニ上り

一 青苧三メ五百目

一 生花三メ百三拾目
此干上り貳百八拾貳目 但右同断 重助

一 生花貳メ貳百目
此干上り百九拾八目 但右同断 作兵衛

一 生花六メ八百目
此干上り六百拾貳目 但右同断 長太郎

一 生花五メ三百目
此干上り四百七拾七目 但右同断 新藏

一 青苧巻メ四百目

一 生花貳メ三百目
矢次郎

此干上り百八拾四目 但百目ニ付
八目ニ上り

一 青苧五百八拾目

一 生花拾卷メ貳百目

此干上り八百九拾六目 但右同断

長七

一 苧苧卷メ七百目

一 生花三メ六百目

此干上り貳百八拾八目 但右同断

作助

一 生花卷メ八百目

此干上り百四拾四目 但右同断

三右衛門

一 青苧六百貳拾目

一 生花卷メ三百目

此干上り百四目 但右同断

小助

一 青苧三百目

一 生花八百目

此干上り六拾四目 但右同断

与吉

一 生花四百五拾目

此干上り三百六拾目 但右同断

八兵衛

一 生花九百八拾目

此干上り七百八拾四目 但右同断

○ 勘十郎

一 生花卷メ九百目

此干上り百五拾貳目 但右同断

弥兵衛

一 生花貳メ四百目

此干上り百六拾八目 但百目ニ付
七目ニ上り

清五郎

一 生花三メ百目

伝五郎

此干上り貳百拾七目 但右同断

一 生花壹メ八百目 勘太郎

此干上り百貳拾六目 但右同断

一 生花五メ三百目 庄助

此干上り四百七拾七目 但百目ニ付九目ニ上り

一 生花三メ百七拾目 伊兵衛

此干上り貳百八拾五目 但右同断

一 生花八百目 長助

此干上り七拾貳目 但右同断

一 生花七百八拾目 太郎兵衛

此干上り六拾貳目 但百目ニ付八目ニ上り

一 生花貳メ百目 伊七

此干上り百六拾八目 但右同断

一 生花壹メ八百目 左助

此干上り百四拾四目 但右同断

生花百三拾壹メ五百六拾目

合 此干上り紅花拾壹貫九百四拾九目

青芋拾貳貫八百四拾目

生漆 無御座候

蠟 無御座候

葉煙草 無御座候

刻煙草 無御座候

右著去寅産出小前老人別凡取調奉書上候処、書面之通ニ

御座候、以上

卯二月 松橋村上組

百姓代 万次郎

組頭 久五郎

同 徳三

名主 晋

堀米 要之助

名主

堀米四郎兵衛

山田佐金二様

柴橋

御役所

亀屋金右衛門様

覚

高関買

一 式拾八メ式百匁

権吉

林蔵

代金七拾八両式歩也

内楯買

一 三メ三百七拾文

常次

代金九両壹歩式朱也

岩木買

一 四メ廿匁

吉蔵

代金拾壹両式分也

新吉田買

一 拾七メ九百廿匁

庄七

代金四拾五兩也

大原買

一 三メ四百匁

清之助

八〇 へカ紅花荷造帳 (横帳・コピー)

(表紙)

明治三年

沢畑

卯七月廿六日 宇野与蔵

へカ 紅花荷造帳

上ノ山

代金九兩壹步也

吉田買

代金四拾兩三步也

下工藤小路買

一 五×七百七拾匁

庄七

一 四×八百匁

同人

代金拾六兩三分三朱也

横町買

代金拾三兩貳步三朱卜貳百文

大久保買

一 貳拾壹×貳百五拾匁

同人

一 三拾七×四百文

清之助

代金五拾貳兩三分貳朱也

權吉

代金百四兩三分也

久藏

沢畑買

北口町買

一 七百匁

㊦ 手法

一 七×六百五拾匁

權吉

代金貳兩也

内楯買

林藏

一 拾×八百匁

庄七

代金廿壹兩三分壹朱也

吉田買

常次

一 貳拾壹×匁

庄七

代金廿七兩三步壹朱也

長表買

仁平治

一 拾五×五百五拾匁

庄七

代金五拾八兩貳分

沢畑買

權吉

一 百八拾五匁

同人

代金壹步貳朱也

沢畑

一 壹×貳百五拾匁

五兵衛

代金貳兩三步也

大久保

一 四百三拾五匁

清之助

代金壹兩三朱也

清之助

一 壹×貳百匁

手花

代金三兩壹步貳朱也

荒小屋買

一 四×百六拾匁

權吉

代金九兩三步貳朱

谷地買

一 五拾五×八百四拾匁

庄七

代金百五拾七兩壹步貳朱也

岩木買

一 五×四百廿匁

久藏

代金拾五兩三步三朱卜八百文

吉田

一 貳×六百廿匁

仁平治

代金七兩壹步三朱也

沢畑

一 貳×四百四拾匁

四郎次

代金六兩貳分卜六百文

手花

一 貳百五拾五×九百八拾匁

代金六百九拾貳兩貳分壹朱卜

壹×六百文

吉田買

一 拾×百六拾匁

庄七

代金貳拾七兩貳分貳朱卜五百文

五吉

一 拾×百六拾匁

代金貳拾七兩貳分貳朱卜五百文

一 五メ六百廿匁 内買

代金拾六兩壹朱三百文

松沢買

一 貳メ五百匁 庄七

代金八兩貳朱也

ノ 貳百七拾四メ貳百五拾匁

代金七百四拾四兩壹分貳朱ト貳メ四百文

此袋五百九拾九袋

九駄三分六厘

壹駄ニ付七拾九兩貳分ト 上り

永四匁八分

内 訳

光 林谷 貳百四袋
地 十七入 拾貳箇也

吉 田 貳百袋

二十入 拾箇也

錦 大

光 久 百拾八袋
保

二十入 五箇也

十八入 壹箇也

吉 紅 七拾七袋

二十入 壹箇也

十九入 三箇也

ノ 諸掛り

金拾五兩也 茶袋拾駄分代

金九兩壹分四朱 買先口錢也

金九兩壹分四朱 雜入用見^{ウツ}込^コり

外ニ

一 金五兩也 宿口錢也

ノ 三拾八兩三分

荷造駄賃

一 三分

拾七メ八百六拾文 荷造入用

一 壹分三朱ト 才領

壹メ七百拾六文 道中入用

一 三兩ト 沢畑ろ

五拾七メ三拾七文 上ノ山まで駄ちん

ノ金四兩三朱ト

七拾六メ六百六拾三文

外二

壹分一朱 九駄三分六厘出判料

又貳兩貳分 百兩二ヶ月利足

ノ金七兩ト七拾六メ六百六拾三文

惣

ノ金七百九拾兩貳朱ト

七拾九メ〇六拾三文

此金七兩三分四朱ト三百拾三文

八一 平丑春一番積目録

(表紙) 嶋屋理介印

平丑春一番積目録

本木林平殿

仁平次殿

平百五拾壹番

一 三百九拾五匁 十五入 進条中形

竹 百五反

一 三百九拾五匁 十五入 同

鬻 百五反

一 貳百七拾匁 十入 紺絞り

歳 十五反

一 百七拾五匁 十七入 同

則 十反

一 式百七拾匁 十入 同

良 拾五反

一 百七拾五匁 十七入 同

萬 拾反

一 九匁 白木綿 壹反

一 拾匁五分 懸りもの

メ 壹メ六百九拾九匁五分

武 鳴海入百五反

一 九匁五分 白木綿 壹反

一 拾匁五分 懸りもの

メ 壹メ七百九拾七匁

△平百五拾三番

一 三百八拾七匁五分 十五入進条中形

適 百五反

△平百五拾貳番

一 百八拾匁 十入地白筋

仲 山日入 拾反

一 貳百五拾九匁五分 十七入 同

丸 十五反

一 四百三十七匁五分 十七入納鳴海

宝印 百五反

一 四百五十匁 十入 紺絞り

勝

一 四百五十匁 十入 花筋まし

一 貳百四十七匁五分 十六入兼房

守 滝 十五反

一 三百六拾貳匁五分 十四入兼法

岩 代小紋百五反

一 三百六拾貳匁五分 十四入同

蠟 百五反

一 百四拾五匁 十四入同

筭 さるへ 拾反

一 九匁 白木綿 壹反

一 拾匁五分 諸懸りもの

ノ巻メ五百式拾四匁五分

野 十反

△平百五拾四番

一 七拾式匁五分 十四入兼法
さるへ 五反

一 式百六拾式匁五分 十七入地白閑分

一 九匁五分 白木綿巻反

嵐 鳴海入十五反

一 拾匁五分 懸りもの

一 百七拾目 十七 同

ノ巻メ八百式拾式匁五分

山 拾反

一 百六拾五匁 十六入納舎廻し入

△平百五拾五番 十八紺大名

叩印 十六 同

一 三百六拾匁 小紋入 廿反

一 式百四拾匁 十五反

蟹 十四入兼房

宝 十八 紺小形

一 式百十七匁五分 筋通 廿反

一 三百六十匁 式拾反

一 三百七拾匁 十四入納戸中形

鞍 十七入 同

虎 百五反

一 八拾七匁五分 五反

一 式百五十五匁 十七 幾代

馬 十八 同

一 式百五十五匁 上紋十五反

一 式百七拾匁 十五反

感 一 百五十五匁 十五入 同

平 十七入 同

線 納戸中形十反

一 百七拾五匁

一 九匁五分 白木綿老反

一 拾匁五分 懸りもの

一 老×三百七拾七匁五分

△平百五拾六番

一 百六拾五匁 十六入幾代

鮮 小紋 十反

一 三百七拾匁 十四入納戸中形

精 百五反

一 九拾匁 十八紺百合

蟹 小紋 五反

一 七十七匁五分 十五入納戸中形

緑 五反

一 百五拾目 十入 同

鑄印 十反

一 式百三十式匁五分 十五入 同

蟻 十五反

一 百五十匁 十五 同

鯨 拾反

一 拾反 白木綿小もの老反

一 拾匁五分 懸りもの

一 老×式百五十五匁五分

惣合△九貫四百七拾六匁五分

右之通御座候、御引合被成度奉願候、以上

八二 覚（水花仕入金借用書）

覚

一 金三拾兩也

右著水花仕入金ニ髓ニ請取申候所実正ニ御座候、追而

目録ニ御勘定ニ相立可申候、右金請取手形仍而如件

山のへ武田庄吉印

丑六月廿一日

榎藤左衛門様

八四 紅花売買会所世話料取極寛

八三（紅花売買会所取立二付）乍恐奉願上候口上
乍恐奉願上候口上

一 御当地江諸国^レ為指登候紅花売買会所私ニ被為仰付

被為下度奉願上候、取捌之義者売人荷主買人紅染屋双方会所江為立会売買無滞明白ニ取引為致度、尤会所世話料売代銀高^レ三分通取之候様仕度奉願上候、右為御冥加一ヶ年ニ金三百兩ツ、御上納可仕候、御尋之義有之候ハ、奉申上度候

御慈悲之上被為聞召分会所御免被成下候ハ、難有可奉存候、已上

卯

四月廿七日

一 当朔日被召出先達而奉願上候紅花売買会所之義、問屋仲買方而相障候由、猶又荷主共^レ世話料何程取候哉、前銀之義いか様取計候哉、御尋被為遊乍恐左ニ奉申上候

一 問屋仲間共之義、是迄者荷主共方^レ買請置、紅染屋共入用次第ニ売付申義ニ御座候、此度会所御免被為仰付候上者、問屋仲買共自分ニ買請候義自今相止メ、紅染屋共紅花入用聞立、肝煎セ候様仕度奉存候、尤会所世話料之内^レ紅花壹駄ニ付、銀拾匁ツ、相渡候様仕度奉存候、乍恐問屋仲買共会所肝煎ニ被為仰付被下置候様奉願上候御事

一 世話料之義是迄紅花売代銀高^レ三步通取来候ニ付、前格を以、会所御免被為成下候上ハ、荷主共江対談仕無滞様取計ひ可仕御事

一 前銀之義越前・敦賀・大津着仕候上、相好候荷

主共江相對仕、無滯様ニ作略可仕候御事

一 会所被為仰付候上、会所売買帳面差出置、紅染
ヤ荷主露顯致させ意論無之不益ニ取計仕度奉存候
御事

辰

二月七日

八五 紅花売買会所二付郡中願案

卷

此段紅花之儀、百姓手前者日々水花ニ而商人共江売渡候
得者、於京都世話料相建候而も、直段高下様答者百姓手
前少々之義ニ而、商人共勝手之義奉存候、併商人共勝手
ニ相成候得ハ、自然与百姓方潤ニ相成可申与奉存候

式

此段近年紅花直段下直ニ而弥増及困窮候得共、世話所相

建候逆も直段相定候義も無御座候得共、右世話所方歩
安金子相下候ハ、壳急ニ無之自然与直段引上、併百姓
方ニ而ハ聊之義ニ奉存候、尤拾ケ年程以来、紅花直段書
上候様被仰付候、五ケ年程以来ニ者、水花百目ニ七八拾
文位迄致候処、近年ハ段々引下ケ式三拾文位迄売買仕
候、併紅花之義ハ雨統御座候得ハ、紅多ク相成候事故、
直段も夫丈宜御座候物ニ御座候、尤雨統無之日照花ニ而
紅薄ク御座候故欤、其年々雨統次第直段高下御座候、
勿論拾ケ年以来直段巨細ニ覚無御座候得者、巷ケ年限
書上兼申候、右申上候通世話所相建候而、紅花直段引上
候与申義の中并相定等無御座候

三

此段金子歩安ニ貸付候与申之ニ付、餘方ハ格別之利安
之金子借請候得者、百姓勝手ニ相成候ニ付、此義を重ニ
存印形仕候、右借付金当国之利合之義ハ、巷ケ月ニ金
拾五兩巷歩之利足並合ニ候間、世話所方貸付候金子者三
拾兩巷歩之利足ニ而貸付候様過ヲキ、右歩安之金子借付

無之候ハ、京都世話所相建候而も百姓方勝手与申義、曾而無御座候、勿論議定所宛所之義ハ、江戸表忠左衛門・当国左五兵衛・五平次へ相渡候得共、金主何人二御座候哉不奉存、勿論村方書付等取置候義ニ者無御座候

四

此段先年も米穀下直二相成候与申義ハ無御座、近年打続凶作仕米不足二合七候而者直段下直二御座候、勿論夏中二至り候得者、例年直段引上候得共、春中石代上納被仰付候節も步安之金子借請候得者、諸穀物安売不仕、夏至り直段宜節米相払申候得者、勝手二相成申候

五

此段先年紅花間屋拾四軒相潰、其後直売買相対次第二相成、京都も直買之者、年々相下り勝手宜敷方二御座候、此度世話所之義問屋同様之事二御座候得者、強而御願申上候義ニも無御座候、併議定書を以利安之金子借請度存寄而已二御座候処、世話所相建不申候得者、利安之金子借請兼候二付、印形仕候

六

此段世話所相建候義、私共村々心付候義ニ者無御座候処、去々寅十一月も去卯春迄、五平次・左五兵衛別紙写

差上候儀定書持参村々江相廻り、此義承知二候ハ、見届印形可致旨申之、勿論高摘村・谷地荒町村其村村々得心印形いたし相見へ、右儀定書見届ケ候処、差而障り二相成候義無之候二付、印形仕候義二御座候、依而書付私共村々ニ而認、兩人江相渡候義ニ者惣而無御座候、勿論何方ニ而認候哉、其義も不奉存、右之通二付五平次・左五兵衛を、私共村方も心付、達而惣代二相頼、江戸御奉行所江為願与申義ニハ無御座候、且又餘国之者願人二相加り候様、右兩人申聞候得共一度も対面不仕、右兩人之者之儀定書表を以、步安之金子借請度候而已を百姓方勝手二存、潤ニも可相成哉与奉存候間、外二差障りも有之間敷与奉存候、不弁前後步安之金子借請申候ハ、御上納金難渋仕候節、差支有之間敷与奉存印形仕候、併右步安之金子貸渡候由、引当テ之紅花下直二被買請候而者、却而村方難義至極二奉存候、尤右之趣御支配御役所江不奉願、併儀定書連印仕候趣、御届不申段、

御差当請候而者、一言之申披無御座不調法成義、何様之御咎メ被仰付候、たにも御願ケ間敷義申上間敷候

七

此段郡中一同之文言ニ御座候所、不心付外村々も不承合、郡中一統之義与奉存一村限印形仕候
右御答申上候通相違無御座候、以上

辰正月

野田弥市衛門様

御役所

八六 諸荷物御役覚

諸荷物御役覚

- 一 真綿三拾貳貫目巻駄二付 御役金貳分宛
- 一 馬形銭金巻両二付 同 總八拾文ツ、

- 一 蠟荷四拾貫目巻駄二付 同 總七百文ツ、
- 一 荏苳石五斗二付 同 總七拾文ツ、
- 一 青苳四拾貫目巻駄二付 同 金巻分

- 一 紅花三拾貫目巻駄二付 同 金巻分宛
- 一 胡摩巻石二付 同 總四百文宛
- 一 油四斗入式樽巻駄二付 同 總貳百文ツ、
- 一 漆四拾貫目巻駄二付 同 總七百文ツ、

辰

楯南村名主

三月

八左衛門印

寒河江

御役所

八七 紅花売買会所取極書

一 先達而奉願上候紅花売買会所之義二付、当七日紅染屋行事問屋行事并私被召出対決被為仰付、其旨以書付奉申上候様被為仰渡、左ニ奉申上候

一 問屋仲買共、会所相立候而ハ是迄家業相離候旨奉申上候、此義ハ問屋仲買共肝煎ニ仕候上、駄別歩銀相渡申候得共、全家業ニ相離候筋ニテハ無之御義ニ奉存候御事

一 紅染屋共御御用等差障ニ相成候様奉申上候段、此義八年來之家職ニ而、紅花製地絹色品染分、是迄紅染屋共紅花善悪目利仕、買請候義御座候得ハ、差支可申筋無御座候様奉存候、前々者直買等仕候節、御用無滞相動來候御義御座候御事

一 此度会所御免之上、紅染之目利行届不申義有之候ハ、私手寄ニ目利功者成者共御座候、度々目利致させ候様ニ可仕候、紅花種々雨花照花仕入花買集花之類、

紅花善悪ハ国々土地ニ不限、摘取候時節天性ニ而上中下

之品有之候、猶又紅染屋手支仕候而ハ、指当会所差支ニ相成候ニ付、聊籠略取扱仕候義ニテハ無御座候

辰三月十二日

八八 覚（最上紅花蔵入二付）

八月 覚

一 七匁八分

田松 沢四丸

井善殿入

一 六匁六分

十村 雨四丸

しま清殿

一 五匁七厘

同増 雨四丸

同

一 四匁五分五厘

同鬼腕 四丸

吉彦殿

一	拾匁	同 劔六丸	一	五匁	いせり殿
一	五匁三分	金田屋殿	一	同 男三丸	同 山三丸
一	六匁五分七厘	同 鬼四丸	一	同 光三丸	同 光三丸
一	五匁貳分壹厘	同 腕四丸	一	同 光四丸	吉彦殿
一	六匁五分七厘	同 唐綿入五丸	一	同 紅四丸	同 光四丸
一	六匁五分七厘	井せん殿	一	同 小榊四丸	同
一	六匁四分	同 大將四丸	一	同 布袋四丸	ミの忠殿
一	七匁壹分	同 牡丹四丸	一	同 四丸	いせり殿
一	六匁貳分	いせ源殿	一	同 真四丸	同 舌四丸
一	七匁	同 稀雨四丸	一	いせ源殿	いせ源殿
一	七匁	井善殿	一	同 金鳳五丸	同 鳳五丸
一	七匁貳分	同 飛華四丸	一	ミの忠殿	ミの忠殿
一	七匁	ミの忠殿	一	同 大四丸	同 大四丸
一	七匁	同 花光四丸	一	同	同
一	六匁九分	同 玉錦四丸	一	同 雨四丸	同 雨四丸
一	六匁九分	同 錦四丸	一	井善殿	井善殿

一	五勿七分八厘	同紅司四丸	一	六勿八分	同紅輪四丸	金田屋殿
一	八勿壹分八厘	同華粧六丸	一	四勿五分四厘	ミの忠殿	
一	五勿四分九厘	同吉水四丸	一	壹勿七分六厘	同金鱈四丸	
一	六勿九分	同紅寺六丸	一	七勿八分	同花光四丸	最上ヤ殿
一	拾勿貳分	同緋寺六丸	一	七勿六分	同非四丸	吉彦殿
一	六勿四分	同吉水四丸	一	七勿六分	同吉の四丸	同非四丸
一	此分いせ源御払	いせ源殿	一	七勿六分	いせ源殿	
一	六勿四分	同鴨川四丸	一	七勿六分	同極非四丸	
一	四勿八分九厘	同出羽七丸	一	八勿	同華飛四丸	ミの忠殿
一	九勿六分	同金鏢六丸			同七利殿	

一 四匁三分

同日 同本一七丸

ミの忠殿

一 四匁五分六厘

同金 同鯨四丸

いせ源殿

一 壹分

同白椿八分亭

壹匁三分

同清白式□□^⑤

油作殿入

ノ壹歩

貳百五十八匁八分九厘 取之

此金四兩、貳匁八分九厘

ノ四兩壹歩

貳匁八分九厘

いせ源殿江引 一 六匁七分八厘

⑤花 扇四丸

こしせ殿入

辰十一月

塩津

中村佐右衛門④

佐藤利兵衛殿

八九 紅花仕切覚

仕切覚

一 金百廿八兩貳朱

④十紅□

五拾貳兩替

十八入五丸

⑤買留

廿入四丸

ノ百七十

内金貳兩

四匁三分壹厘

壹半引

又銀四拾四匁

田松沢

八分五厘

同大將

⑤買留

ノ手板登

ノ金貳兩

四拾九匁分六厘

此金三歩

四匁壹分六厘

合金貳兩三歩

四匁壹分六厘

差引金百卅五兩壹歩

三匁三分四厘

右十一月卅日仕切分

内金壹兩壹分

十一月卅日限

一 金六拾四兩貳分貳朱

田大将

三匁七分五厘 十八入四丸

差引 金四兩貳朱

五十七兩貳歩

七匁三分貳厘

右十二月朔日仕切分

ノ金貳百八拾四兩貳朱

ノ金百九拾九兩三分貳朱

七匁三分貳厘

七匁九百文

差引

又金百七拾兩三分

阿部長次郎殿分

金八拾七兩貳朱

五匁壹分六百分別紙仕切書付

四匁九分三厘

又金貳歩貳朱

ノ十仙稀花八袋代金難事花

此錢四百九十三文

大きく

右之通相對を以買請代金不殘相渡候、

惣ノ金三百七拾壹兩壹歩

拾貳匁貳分五厘

内十一月朔日

金貳百八拾兩也

大坂平徳殿差下ス

又金五兩貳分

かし

六匁

二ヶ月分

右利足

此表無出入相濟申候、以上

辰十二月廿日

井筒屋

善左衛門[㊦]

佐藤利衛門殿

保五郎殿

松之助殿

九月十四日

小林 養助[㊦]

加判檢断

加藤作兵衛[㊦]

(裏書)

表書之通無相違可相通者也

町奉行[㊦]

松原御関所 改中

九〇 紅花通行切手

一 紅花五拾七箇

右者荷主土屋采女正様御領分落合村兵左衛門之所^ニ而相調、江戸表江為差登申度由、則北目御陣屋^ニ通状參申候、依之松原口出御判可被下候、以上

宿問屋

辰

九一 (京都紅花屋) 口上書 (版刻)

口上書

一 去冬御在京御荷主方へ御達し申置候通、年々為御登紅花御荷物之内、素人向へ着仕候分も御座候、向後縱令御懇意家^ニ而茂、素人向へ御差向之義御断申上候、猶又大津并敦賀表^ニ而御困ひ之向も御座候、向後右御困ひ之儀御断申上候

一 是迄為御登御荷物御支配付之分、代金百兩ニ付壹兩

貳步ツ、之割を以步引致來候而、売方為御任之向ハ正

味取引ニ御座候へ共相改、当新花_と為御任之向も御支

配付同様歩引仕候間、此段御承知可被下候、以上

丙申四月

京都

諸国紅花

紅花屋中

御荷主中様

尚々御家内様江よろしく

御伝達奉希上候、以上

其後者久々不得貴顔候、折柄未夕残暑之砌ニ候処、愈御

全家様御揃益御清福被成御座候、珍喜不斜奉寿候、隨

而尚当地家族一同無異罷有候条、乍憚御休意可被下置

候

先者、先達_而いろくニ御頼申上候金子之義、最早此

節紅花も売払ニ相成、依之御工面被成下、一先元利共

御返済被成下度奉頼上候、是迄も追々延引ニ相成、何

分ニも手支ニ而迷惑ニ奉存候、是非此節_者上納金并種々

金子差語り居候間、此段御賢察被成下、乍操言右金子

一兩日中御返済可成下候、先者右御頼申上度如斯ニ御

座候、早々謹言

戊七月四日

(表書)
「大堀ニ而

嶋大寺様

雄吉

御宣下

無事

九三 覚（紅花荷物蔵入通知書）

覚

一 八極 一 式丸 廿八卷 紅花
十八入卷

一 手板 壹通

一 通り判 壹通

一 添金貳分

右之通り髓ニ請取蔵入仕候、為念如此御座候、以上

亥七月十三日

設樂次郎右衛門^印

(印文、最上大石臣)

細矢興左衛門殿

九四 覚（紅花集荷）

覚

一 三百四十八駄

内三十卷駄仙表

右之通り御座候

亥七月十三日 次郎右衛門^印 (印文、同前)

与左衛門様

九五 紅花通行切手（九六の複写につき省略）

九六 紅花通行切手

紅花片馬、但四箇附、荷主北口村與左衛門當領^二而相調、北国通上方江為差登候条、御改所無相違御通可被下候、以上

戸沢上総介内

正月五日

近江屋

安次郎[㊦]

勝治郎

亥

八月廿八日

津田宗助[㊦]

堀米四郎兵衛様

御店中様

大石田

御役所

参人御中

九七 書簡(改年挨拶、紅花相場)

改年之御吉慶不可有尽期御座、重畳目出度申納候、先以其御地御家内様御揃、益御勇建^二可被遊御越年珍重

追啓上仕候、旧冬之萬端御十分^二御取納被遊候而御同悦仕候、次^二当方相応之取引仕候間御休意被下候、尚又、別紙諸相場入御覽^二候間、当年も不相変御用向被仰付被下候様奉願上候、已上

紅花相庭

壹駄二付

- 一 山形紅花 五拾五六兩と九拾兩迄
 - 一 仙台南花 同 八拾兩と百拾兩迄
 - 一 同 奧花 同 右同断
 - 一 庄内ウト 同 六拾兩と八拾兩迄
 - 一 秋田はな 同 六拾五兩と九拾五兩迄
 - 一 水戸 同 八拾五兩と百廿兩迄
 - 一 早庭 同 同 右同断
- 右之通ニ御座候、以上

大坂道修町東堀

近江屋安治郎

九八 書簡(改年挨拶、紅花相場)

尚々

御当地相応之御用向等、不相替被仰付被下度奉願

上候、以上

改春之御慶不可有休期目出度申納候、先以其御地御家内様益御勇剛可被遊、御迎年珍重奉恐賀候、当方無異加年仕候、乍憚御休意可被下候、先者右年始御祝詞申上度如此御座候、猶期永日之時候、恐々謹言

正月五日

伊勢屋源助^①

今田弥吉様

貴下

平七

孝七

常七

茂平

爰許紅花之儀去秋已来、存外之不入氣統^{三兩}、潰方一向尺取不申候故、自然卜追々下落仕、旧冬おし詰左略見込直段遣候

- 一 早庭 三十三五兩
五十兩前後
- 一 水戸 四十四五兩
六十三四兩
- 一 南仙 六十兩前後
七十兩位

一 奥南部 四十兩
五十二三兩

一 最上 三十三四兩
五十四五兩

一 紀大和 式十四五兩
四十式三兩

凡殘華千式三百駄斗

右之通御座候、宜御勘考可被成候、以上

九九 書簡（紅花相場景況案内）

一 筆啓上仕候、大暑ニ御座候所、先以其御地御家内様御揃ニ而益御勇建被遊御座、珍重御儀与奉存候、随而当方無異儀罷有候、乍憚御安意可被下候

一 其御地紅花之義、五月廿三日頃と天候待候段、当年草生見事ニ御座候由、追々承知仕候、此節專干花御仕入被遊哉ニ奉存候、近年高値ニ御座候所、当年ハ格別下

落可仕哉ニ奉存候、何卒雨都合能上花草好之御仕入被遊候、尚又紅花不相替下居候、御差向被下度格別入情御仕切り上候間、くれぐれも御差荷之段奉願上候、且亦当地氣配之儀、絹布其外花美之品々御停止ニ付、何ニ不寄不捌、甚以諸商内陰氣ニ御座候、紅花之義近年高直ニ御座候所、前書之通絹布御法度ニ相成候故、紅花一切売買無御座候、當時亥相庭相立不申、尤近国大和紅花ハ此節雨花出来、百匆ニ付六兩と八兩位商内御座候所、是以買人無之、誠ニ絹布類・紅花之儀やみの夜ニ火の消行御座候、依而当年御地御仕入之下直ニ出来可申候得共、京坂相庭之所如何之直立可申哉、御勘考可被下候、尚近々御案内可申上候、御仕入之節下居候、御出荷之段奉願上候、先者右御願旁申上度如斯御座候、恐々謹言

近江屋

六月廿二日

安次郎[㊦]

堀米四郎兵衛様

勝二郎

御店中様

一〇〇 書簡（紅花相場景況案内）

一筆啓上仕候、景氣御座候処、先以御家内様御揃、益御
勇建ニ可被遊御座、珍重御儀奉存候、然者当地先月廿五
日出を以諸相場御案内いたし、御出荷御願申上候得者、
定而相違し御披見可被下旨忝奉存候、其後当地諸相場、
差而相変不申候得共、別紙入御覽申候間、御引合之品御
注文被仰付被下候、尚又紅花相庭之儀者、未夕諸方豊凶
不明ニ御座候間、双方共白眼合ニ御座候、此度東西之
模様ニ随ひ高下可成候、何卒新華御仕入不相替御差向
可被下様頼上候、先者右紅花御出荷御願申上度如此御
座候、恐惶謹言

六月廿五日

近江屋

安治郎㊦

勝次郎

堀米四郎兵衛様

一〇一（紅花輸送路二付）乍恐以書付御内意奉申
上候

乍恐以書付御内意奉申上候

東通り六田村_ノ土生田村迄五ヶ宿問屋共申懸候、去子
年御料荒町村巳之助_ト申者、紅花荷物被押候二付、江戸
出訴ニ罷成候所、此度相濟候由_ニ而、濟口証文持參致披
見印形致異候様ニ申懸り候、然ル処此方村々右出入一
件ニ付、相拘候儀無之事ニ御座候得者、趣意違之様ニ奉
存候間、印形可仕筋無之事_ト奉存候、右証文江披見印形
致候得者、此以後御百姓共手作之産物手荷物等附送り
候儀も六ヶ敷相成可申_ト奉存候、左候得ハ村々甚不益
ニ罷成歎ヶ敷奉存候間、此段御窺申上度乍恐御届奉申
上候、則濟口証文之写奉差上候、以上

九月

吉田村庄屋 渡辺良助

岩木村庄屋 安達東次郎

湯野沢村庄屋 海老名權藏

樽石村庄屋 齋藤久次

長善寺村庄屋 笹原祐助

大久保村庄屋 井沢庄右衛門

新吉田村庄屋 鹿野武左衛門

小野宗右衛門様

一〇二 諸国産物見立相撲 (口絵写真参照)

一〇三 古文書解読講座資料 (複写)

(一)

紀花荷物送利手板

一八極上拾八袋入 壹丸
式拾袋入

封印

金貳分也 大石田先添金

御出判 老通相添

右者北国通京都江為指登申候間、其着濡摺貫目封印等、能々御改御請取、早々先々江送り届可被下候、尤駄賃之儀ハ、右添金之内も御引取可被成候、若過不足之儀者、京都伊勢屋理右衛門殿江、御差引可被成候、為其紅花荷物送利手板、仍而如件

文政十三年七月

最上谷地

細矢与左衛門[㊦]

金壹兩貳分 江戸花添金
封印三ヶ所

大石田 設楽治郎右衛門殿

酒田 越後屋 長治郎殿

敦賀 田保 孫右衛門殿

塩津 仲村 佐右衛門殿

大津 川口 弥 藏殿

京都 伊勢屋理右衛門殿

行

(二)

伊勢屋源助殿行

△平錦朗紅花 廿壹入 三丸

同龍田紅花 廿三入 七丸

大石田道中ニテ少々濡いたみ

同 同 廿壹入 壹丸

内さし四袋

同紅暉紅花 廿入 壹箇

△拾貳丸

(三)

覚

一金三拾兩ト へや仕入上印 最上紅花拾八入貳丸

銀拾四匁六厘 同 印 九袋

△片馬 拾三袋

現金四拾三兩替

一金七拾八兩ト へや女川印 庄内紅花拾八入壹丸

大坂今はし 松坂屋 小八殿

京都 伊勢屋 源助殿行

江戸日本橋大坂荷物積払所

利倉屋金三郎殿

山形横町 嶋屋佐右衛門殿

江戸伝馬丁三丁目 村田久藏殿

式刃八分巻厘 同印 拾巻袋

同印 拾八入四丸

同印〇附 拾袋

〆 巻駄片馬拾五袋

現金四拾五兩替

一 金拾巻兩三步 〆 正紅印最上紅花拾九入巻丸

銀七匁五分

〆 金百拾九兩三步下

銀式拾四匁三分七厘

右之通相對を以買請代金不殘相渡、此表無出入相濟申候、
若算用違或者荷物拔袋等御座候ハ、御互二重而差引可仕
候、已上

天明式年寅五月十六日 近江屋九郎兵衛印

柴田弥之助殿

一〇四 覚 (北口町外二ヶ村々柄)

覚

一 北口町御札場と吉田村御札場迄拾丁

一家数百拾五軒

一 高千四百八拾石九升九合

一家数貳軒 同町押切舟場守家

一 工藤小路村御札場と北口町御札場迄貳丁三拾間

一家数七拾巻軒

一 高七百四拾六石三斗八升七合 工藤小路本郷

一 工藤小路御札場(我力)持郷弥勤寺村入口迄拾丁拾五間

一 高九拾七石七斗五升四合 持郷弥勤寺

一家数拾七軒同村

一〇五 長明灯 (口絵写真参照)